

患者の皆様へ

平成25年8月1日
血液内科

現在、血液内科では、「研究参加施設に新たに発生する全ての成人急性リンパ性白血病症例を対象とした5年生存率に関する前向き臨床観察研究」を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では急性リンパ性白血病の患者様の診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「研究参加施設に新たに発生する全ての成人急性リンパ性白血病症例を対象とした5年生存率に関する前向き臨床観察研究」

2. 研究の意義・目的 「国内ALLの5年生存率、並びに生存に与える移植療法の影響を明らかにし、今後の治療戦略を検討するため」

3. 研究の方法 「診療録に記載されている血液検査値、治療の方法と治療効果を調べる」

4. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省、厚生労働省が定める「疫学研究に関する倫理指針」(平成19年8月16日全部改正)に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院血液内科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院血液内科

医師 塚田 恵美子

043(222)7171 内線5259 (血液研究室)